

19:1 その後、私は、大群衆の大きな声のようなものが、天でこう言うのを聞いた。「ハレルヤ。救いと栄光と力は私たちの神のもの。19:2 神のさばきは真実で正しいからである。神は、淫行で地を腐敗させた大淫婦をさばき、ご自分のしもべたちの血の報復を彼女にされた。」  
 19:3 もう一度、彼らは言った。「ハレルヤ。彼女が焼かれる煙は、世々限りなく立ち上る。」  
 19:4 すると、二十四人の長老たちと四つの生き物はひれ伏して、御座に着いておられる神を礼拝して言った。「アーメン。ハレルヤ。」  
 19:5 また、御座から声が出て、こう言った。「神のすべてのしもべたちよ、神を恐れる者たちよ、小さい者も大きい者も私たちの神を賛美せよ。」  
 19:6 また私は、大群衆の声のような、大水のとどろきのような、激しい雷鳴のようなものがこう言うのを聞いた。「ハレルヤ。私たちの神である主、全能者が王となられた。」  
 19:7 私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよう。子羊の婚礼の時が来て、花嫁は用意ができたのだから。  
 19:8 花嫁は、輝くきよい亜麻布をまとうことが許された。その亜麻布とは、聖徒たちの正しい行いである。」  
 19:9 御使いは私に、「子羊の婚宴に招かれている者たちは幸いだ、と書き記しなさい」と言い、また「これらは神の真実なことばである」と言った。  
 19:10 私は御使いの足もとにひれ伏して、礼



拝しようとした。すると、御使いは私に言った。「いけません。私はあなたや、イエスの証しを堅く保っている、あなたの兄弟たちと同じしもべです。神を礼拝しない。イエスの証しは預言の靈なのです。」

神に敵対する現実の力であバビロンが滅びるということは、神の勝利がこの宇宙に完成したことを意味します。（この後、霊的な領域などのさばきはあります）

この世には神様に背く力があり、その力に従わないなら恐怖を感じるでしょうし、従ったほうが得をするようにも感じます。しかし、永遠の尺度で考えるなら、神に背くことは敗北を意味するのです。それゆえに神様はクリスチヤンに、そのことをはっきりと教えておられます。ですから特にクリスチヤンには、神に背くことでの成功は与えてくださいません。

私たちは今を生きるこの時から、「ハレルヤ。私たちの神である主、全能者が王となられた。」と宣言しながら、神様の権威を喜びつつ生きてゆきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

